



みずほ銀行

平成 19 年 9 月 10 日

科学技術振興機構（ＪＳＴ）

株式会社 みずほ銀行

## 産学連携に関する包括協定について

独立行政法人科学技術振興機構（以下ＪＳＴ、理事長 沖村憲樹）と株式会社みずほ銀行（頭取 杉山清次）は、産学連携、技術移転促進、企業の育成等を目的に相互に連携する包括協定を 9 月 10 日に締結しました。全国規模での独立行政法人 メガバンクのこうした包括協定はわが国で初めてです。

### 1. 協定の趣旨

ＪＳＴは、大学、公的研究機関等の優れた基礎研究の動向に詳しく、その技術シーズなどの特許情報についても膨大なデータを築いています。科学技術立国のための施策を推進する中核機関の 1 つです。一方、みずほ銀行は、みずほフィナンシャルグループの中核企業として約十万社の企業を顧客としています。両者の強みを最大限に生かし、相互に連携・協力することで、大学などの研究成果を産業界に移転し、産業振興、イノベーションにつなげていきます。

### 2. 協定に基づく連携の内容

#### (1) 国公立大学等の研究成果との連携

ＪＳＴの大学、研究機関等とのネットワークと、みずほ銀行の約十万社の顧客基盤を活用して、大学等の技術シーズとみずほ銀行の顧客である中堅・中小企業の市場ニーズとのマッチングを行うことで、お互いのネットワークを活用した新技術創出・技術革新につながるシナジー効果を想定しています。

#### (2) みずほ銀行のネットワークを活用

みずほ銀行の顧客である全国約十万社の企業に対して、ＪＳＴの各種事業に関する情報を提供することで、中堅・中小企業の抱える技術的課題の解決の支援を想定しています。

(3)みずほ銀行の顧客である中堅・中小企業の有望な技術的課題の解決

みずほ銀行の顧客である中堅・中小企業の技術課題をＪＳＴが評価（技術分析・市場分析等）を行い、企業育成を行うとともに、技術の実用化につなげていきます。

３． 協定締結日

日 時：平成１９年９月１０日（月）

協定の内容：産学連携の支援に関する事項、技術移転の促進に関する事項、  
企業の育成に関する事項、その他産学連携に関する事項